



農林水産省登録
第17622号

緑化用薬剤

植物成長調整剤

植物成長調整剤

グリーンフィールド®

粒 剤



樹木の剪定軽減に！
芝や雑草の草丈も
長期間抑制！

特長

- ① さまざまな植物の草丈の伸長を長期間抑制します
- ② 日本芝にも西洋芝にも使用でき、処理後刈込みを行っても効果が持続します
- ③ 多種類の雑草に対して、休眠期から生育初期に処理することにより、長期間草丈の伸長を抑制します
- ④ 雑草を枯らさずに草丈の伸長を抑制するので、景観を維持しながらのり面を保護します
- ⑤ 樹木の新梢伸長を抑制し、剪定軽減の効果があります
- ⑥ 効率良い散布が可能で、ドリフトしにくい粒タイプです

®登録商標



株式会社 二チノ一緑化

植物成長調整剤 グリーンフィールド® 粒 剤

成分・性状

種 類 名：フルルプリミドール粒剤
有効成分：フルルプリミドール …… 1.0%
性 状：淡褐色粒状 1～2.5mm

安 全 性

〔毒性区分〕 普通物	急性経口毒性 (LD ₅₀) (原体)	急性経皮毒性 (LD ₅₀) (原体)
	ラット ♂ 1,413mg/kg ♀ 1,875mg/kg	ラット ♂ ♀ >5,000mg/kg
〔魚 毒 性〕 A類相当	コ イ	ミジンコ
	TLm (48hr) 1,087ppm	TLm (3hr) 11,800ppm

使用方法

作 物 名		使用目的	使 用 時 期		㎡当り使用量	総使用回数※	使用方法
日 本 芝		草丈の伸長抑制	生育初期～生育盛期		10～20g	2回以内	全面均一散布
西洋芝（バミューダグラス、ペントグラス、ブルーグラス）					5～10g		
かいづかいぶき、しゃくなげ、つげ類、つつじ類		せん定軽減	萌芽2週間前又は新梢伸長開始2週間前		10～20g	1回	全面土壌混和
作物名	適 用 場 所	使用目的	適用雑草名	使用時期	㎡当り使用量	総使用回数※	使用方法
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、のり面 等	雑草の伸長抑制	一年生雑草及び多年生広葉雑草	雑草発生前～発生始期	20～40g	3回以内	植栽地を除く樹木等の周辺地に全面均一散布

※印は本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数を示す。

作用機作

グリーンフィールドの有効成分であるフルルプリミドールはおもに根より吸収され、草丈伸長をつかさどる成長ホルモン・ジベレリンの生合成を阻害し、植物の草丈の伸長を抑えます。作用の強さは植物によって異なります。

抑草スペクトラム

キク科	ヨモギ、ヒメムカシヨモギ、ハルジオン、ヒメジョオン、オオアレチノギク、アメリカセンダングサ、ハキダメギク、ハハコグサ、オオキンケイギク	イネ科	メヒシバ、エノコログサ、イヌビエ、スズメノカタビラ	ツユクサ科	ツユクサ、ムラサキツユクサ	オオバコ科	オオバコ
		マメ科	シロツメクサ、ヤハズソウ、ヤマハギ、ツルマメ	ナデシコ科	オランダミミナグサ、ツメクサ、ノミノフスマ	ヒルガオ科	コヒルガオ
				アカザ科	シロザ		
		タデ科	イヌタデ、オオイヌタデ、イシミカワ、ヒメスイバ、ギシギシ	サクラソウ科	コナスビ	カタバミ科	カタバミ
				シソ科	シソ、ナギナタコウジュ	クサイ	
		ゴマノハグサ科	タチイヌノフグリ、オオイヌノフグリ	ヒユ科	イヌビユ、アオビユ		

効果・薬害等の注意

- 極端な乾燥条件下での使用はさけてください。また本剤は土壌処理剤で、効果発現のため薬剤が作物及び雑草の根域に達する必要があるため、散布後にかん水することをおすすめします。かん水設備のない所では降雨前の散布をおすすめします。但し、降雨後の再散布は行わないでください。
- 本剤は対象外の周辺雑草にも影響を及ぼすので、かからないように注意してください。
- 本剤は他の作物を植え付ける予定のある土地では使用しないでください。また使用後の散布器具類は十分洗浄してください。
- 本剤を芝に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - 1) 本剤の使用により、葉の色や形が変化する等の症状がみられたり、不均一な草丈抑制をもたらしたりする場合があるので、まきむらのないよう均一に散布してください。特に極端な傾斜地での使用には十分注意してください。
 - 2) 散布後効果発現までに日数を要するので、刈込直後に処理するか、効果発現まで通常通りの刈込管理を行ってください。
 - 3) ターフ形成前の芝生には使用しないでください。
 - 4) ゴルフ場においては、ラフ以外では使用しないでください。
- 本剤をせん定軽減の目的で使用する場合は次の注意を守ってください。
 - 1) 極端に樹勢や生育が旺盛な場合には、効果が不十分な場合があるので注意してください。
 - 2) 樹勢や生育が劣っている場合や生理障害が出やすい条件では使用しないでください。
 - 3) 幼木では使用しないでください。
 - 4) 伸長抑制効果は、一般に使用量が多いほど効果が高くなる傾向があるので、希望する抑制程度に合わせて所定の範囲内で使用量を決めてください。
 - 5) 施用より翌年まで効果が持続することがあるので、次年度の処理に際しては、その反応に応じて薬量を適宜調整してください。
 - 6) 連年施用により枝および葉の生育や開花等に影響を及ぼすおそれがあるので注意してください。

- 本剤を公園、堤とう等で使用する場合は次の注意を守ってください。

- 1) 水源池、養殖池などに本剤が飛散・流入しないよう十分注意してください。
- 2) 散布器具・容器の洗浄水は河川などに流さず、空袋などは環境に影響を与えないように適切に処理してください。

安全使用上の注意

- 眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 皮膚に付着しないよう注意してください。皮膚についた場合は直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布時は農薬用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。
- 公園、堤とう等で使用する場合、関係者以外は作業現場に近づかせないよう注意してください。居住者、通行人、家畜などに留意してください。散布後（少なくともその当日）は散布区域に縄囲いや立て札を立て、立ち入らせないようにしてください。
- 魚毒性：通常の使用方法では問題ありません。
- 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



- 使用前にラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。● 使用後の空袋は園場などに放置せず、廃棄物処理業者に委託する等により適切に処理してください。

取扱店



株式会社 二チノ一緑化

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360
大阪営業所 TEL (072) 727-8015
ホームページアドレス <http://www.nichino-ryokka.co.jp>